

March

2025(令和7年)

令和7年3月1日発行・通巻第1509号



ふるさと納税が彦根の力に



カウントダウン

わたSHIGA輝く
国スポ・障スポ 2025

開催
まで あと 7 か月

特集① 市民サービス向上へ

～ふるさと納税が新たな歴史を刻む～

特集② 農産物でつながる地域の絆



▲ふるさと納税の返礼品について詳しくはこちらから

特集①

市民サービス向上へ

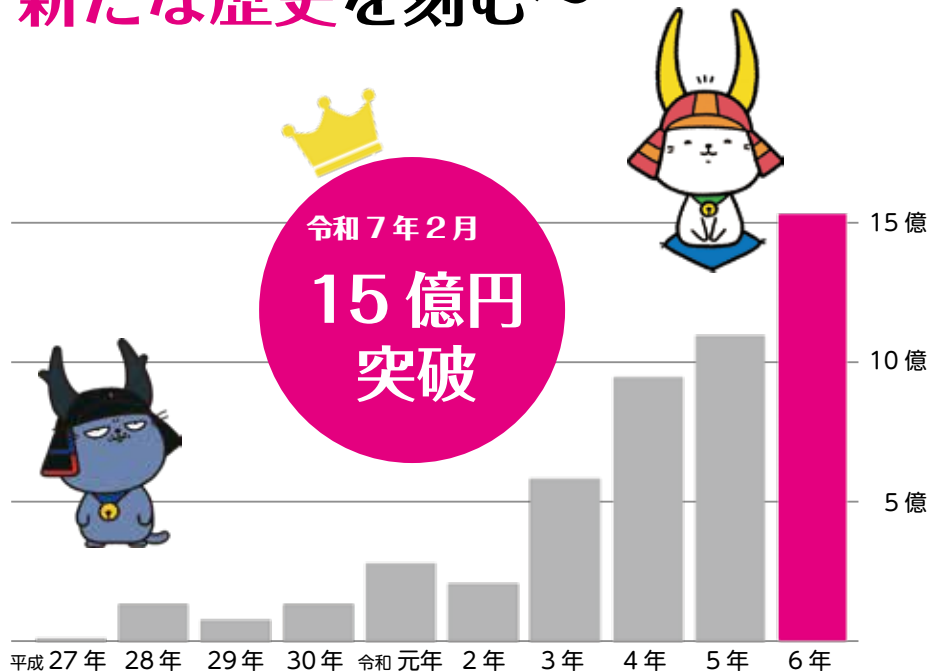
～ふるさと納税が新たな歴史を刻む～

ふるさと納税とは、自分が選んだ自治体に寄附を行うと、2,000円を超える部分が所得税と住民税から控除される制度（控除される額には上限があります）です。生まれ故郷や応援したい自治体を支援でき、金額に応じてお好みの返礼品が受け取れることから、彦根市にも市外の人から多くの寄附をいただいています。

そして今年度の寄附額は、1月末時点で既に過去最高額を更新しており、市民生活に関わるさまざまな事業に活用しています。

問 地域経済振興課

☎ 24-1340 FAX 24-9676



市外の方に、彦根市へのふ

ふるさと納税を支える企業

最高額更新の陰に、ささやかな心遣い

四番町スクエアは、彦根市のふるさと納税における返礼品の提供・発送事業者であり、ビールやひこにゃんグッズなど、幅広い商品を取り扱っています。中でも一番の人気は、麒麟ビール(株)の「スプリングバレー 豊潤<496>」だそうです。



㈱四番町スクエア
副社長 長崎 隆義 さん

新型コロナウイルス感染症の流行によって、居酒屋での宴会が減った一方、「宅飲み」需要が増大したことも、売り上げが上がった要因のひとつでした。「さまざまな都市でビールの人気が高まる中で、彦根のふるさと納税を選んでもらうには努力が必要でした。」長崎副社長は「注文の翌日発送」

を意識した結果、「すぐに届く」ことがレビューで高く評価されるようになりました。商品の良さはもちろんですが、配送時に傷がつかないように包装紙で包むほか、冬にはビールを持つ手が冷たくなならないようにカバーを付けるなど、ちょっとした工夫が随所に見られます。

「寄附をいただく方は、ひこにゃんを応援している人も多い。今後はさらにひこにゃんグッズを増やしたいです。」



▲麒麟ビール(株)滋賀工場

ふるさと納税を
支える企業

彦根に光る、匠の技

彦根市の返礼品の人気ランキングで、常に上位にある商品の一つがパナソニックの髭剃り、ラムダッシュです。肌への優しさと深剃りを両立したハイスペックモデルも、彦根工場で生産されています。



パナソニック(株) ぐらしアプライアンス社
メンズ商品設計課 課長 曾根 大助 さん



▲ラムダッシュ PRO 6枚刃

「製造はもちろん、技術開発から品質管理まで、彦根で行っています。」商品の設計を統括する曾根さんの話からは「他社には負けない！」という大きな自信を感じました。

「近年 AI の導入などで製造過程は自動化が進んでいますが、高性能・高品質を実現するためには 1,000 分の 1 ミリを正確に削る微細加工や、光の反射の加減で刃の品質を検査する、ヒトの技能が重要です。」世界に誇る商品を開発する裏には、匠の技がありました。

ふるさと納税のおすすめを！

公園を快適に

遊具の新設や更新を行うほか、防犯カメラを設置するなど、安全で快適に使えるように、公園を整備しています。



寄附金の活用例の
一部をご紹介します

給食費の保護者負担を軽減

食材費の高騰が続いていますが、市内小・中学校では給食費を値上げすることなく、保護者負担の軽減を図っています。



彦根城を未来につなぐ



世界遺産登録を目指す彦根城をはじめ、市内の文化財を未来に残すべく、保存管理を行っています。

特集②

農産物でつながる地域の絆

彦根市の伝統野菜である「大藪かぶら」。江戸時代から栽培が続いており、首元のきれいな赤紫色が特徴です。

今回の特集では、この「大藪かぶらと地域の活性化」に注目した活動を紹介します。

農林水産課 ☎ 30-6118 FAX 24-9676

写真：大藪かぶらを天日干しする北村善夫さん

彦根の伝統野菜、大藪かぶらとは

大藪かぶらは、白カブと赤カブの交雑種と考えられ、地中部は白色ですが地表に出ている部分は赤紫色です。大きさは直径約 12 ～ 14 cm で、肉質は軟らかく、一般的なカブに比べ風味があるとされています。旬は 11 月から 12 月。煮物や漬物にして食べられます。

江戸時代から栽培されており、栽培の最盛期であった昭和中期には、漬物に加工し海外に輸出されていたと伝えられています。



大藪かぶら普及グループの皆さんに、歴史や特徴、そして大藪かぶらへの思いをお話いただきました。



きたむら ちかし
北村 幾 さん

大藪かぶらの歴史

「昔は湖東地域では多くの人が食べていました。」と北村幾さんは話します。全国からさまざまな種類のカブが入って来たり、大藪かぶらの栽培者の高齢化などもあって、一時は絶滅状態にあった大藪かぶら。再興のきっかけは、16、7年ほど前でした。「彦根城築城 400 年祭頃で、彦根市の魅力を再発見する動きもあり、伝統野菜として大藪かぶらに着目しました。」その頃は大藪かぶらを栽培している人はおらず、絶滅してしまったと思われていましたが、みんなで協力して探し回り、昔に大藪かぶらを栽培し、種を納品していた方の家から種を発見し復活させたそうです。



きたむら よしお
北村 善夫 さん

復活から普及へ

「大藪かぶらを本格的に始めたのは4～5年前くらいかな。市の皆さんやJAさん、地域の皆さんの協力のもと、大藪かぶらを栽培することになりました。普及グループとして現在10人で活動しています。」大藪かぶらの大規模な農家である北村善夫さん。「幾さんを中心に復活しましたが、作り手側もほとんどが80歳代と高齢化が進んでいます。」大藪かぶら農家が減少しており、その存続に不安も感じている善夫さんは、知名度を上げていくことが課題だと話します。「大藪かぶらの普及のために、彦根東高校や滋賀県立大学、愛知高等養護学校に協力していただいたりしています。これからもこの伝統をつないで地元のみ
なで協力していきたいです。」

尾本さんも地域の活動に魅力を感じ、普及グループに参加されました。「野菜や果物づくりをしています、本格的な農家ではなく、大藪かぶらも皆さんのお手伝いをする程度でした。でもそうしている内に、
今では大藪かぶらの魅力にすっかりのめりこんでいます。」幾さんから「まるで研究者」と評される程、大藪かぶらへの愛が強いそう。「漬物やサラダ、天ぷらにしてもおいしいですが、お味噌汁に入れるのがやっぱり一番大藪かぶらのうまみが出ていると思います。」と話してくれました。



おもと とよはる
尾本 豊治 さん

次世代へつなぐ

普及グループの皆さんは「これからの大藪かぶらは堀君に任せた！」と話します。23歳という若さで、地元の野菜であり、伝統もあるなじみ深い大藪かぶらを中心に農業に就いた堀さんは、大藪かぶらの売り出し方に注力しています。「江戸時代からの伝統があるというのは大きなアピールポイントだと思っています。ただ、品種改良をしていないので、形がそろっていない特徴もあり、扱いづらさから、販売店や飲食店で取扱っていただけないこともよくあります。生産や出荷の過程で大きさがそろよう工夫をして、販路拡大を目指しています。苦戦しながらも、地元のスーパーマーケットや飲食店は



ほり たいち
堀 太一 さん



もちろん、県外にも積極的に営業をし、大藪かぶらの周知に取り組んでいます。」

普及グループができてから、大藪かぶらの種を守り続けている幾さん。「歴史がありますし地元の野菜、そして何よりおいしいですから、ぜひいろんな人に知ってもらいたい。」と最後に話してくれました。

大藪かぶら×地域の活性化

—彦根東高校生による「大藪かぶらプロジェクト」—

このプロジェクトでは、SDGsの達成など社会問題の解決に向けた取組を行っている彦根東高校のグローバル・サイエンス部（以下GS部）社会科学班が協力し、生産者が減少している彦根の伝統野菜「大藪かぶら」の栽培を広め、認知度を向上すると同時に、地域住民の交流を促進し、コミュニティの活性化を目指す活動に取り組んでいます。

「彦根のあたたかさが集まるプロジェクト」

この活動に協力している、地域おこし協力隊の伊藤さんにお話を聞きました。



地域おこし協力隊
いとう かずのり
伊藤 和典 隊員

地域ブランドや地場製品の開発・販売・PRなどの地域おこしの支援といったさまざまな活動を行っています。

彦根東高校のGS部の皆さんが「地域社会の課題解決」をテーマに、彦根の伝統野菜の大藪かぶらとで、何かできないかと考えていると知り、地域おこし協力隊として何かできないか、と考えました。高校生たちだけでは地域の人とのつながりが難しいと聞き、そのつながりを取り持ちました。

はじめはJA 東びわこさんや大藪かぶら普及グループの皆さんに協力していただき、収穫まで実現させました。収穫後、活用できて多くの人に知ってもらえる場所はないかと試行錯誤していた生徒の皆さん。まだ何かできると思い、販売所や飲食店などに話を持ちかけました。協力してくれた皆さんは口をそろえて、「東高のみんなが頑張っているから応援したい」と話してくださり、快く力を貸していただきました。市内でも大藪かぶらを取扱う飲食店も増えていて、高校生たちの影響力を感じています。

私は高校生たちを、そしてこの活動をぜひとも応援したい！と思い、お手伝いをしています。生徒の皆さんから活力をわけてもらえまし、協力してくださった全ての方々から、やさしさ、あたたかさを感じました。

「大藪かぶらプロジェクト」のあゆみ

栽培～収穫 2022年はプランターで栽培していましたが、現在（2023～2024年）は、NPO法人「善利組まちづくりネットワーク」さんの畑で露地栽培されています。12月には関係者と一緒に収穫をしています。



販売・活用 多くの人に知ってもらうために、大藪かぶらを使った料理のレシピを考案し、子ども食堂や飲食店で提供されています。



NPO法人「芹川の河童」さんが運営する「みんなの食堂」で、収穫した大藪かぶらを使ったカップケーキを子どもたちと調理し、食べました。▶



◀収穫された大藪かぶらを使って、キャッスルホテルと東高生が協力してレシピ開発に取り組みました。実際に、ホテルでの朝食バイキングで料理が振るまわれました。



◀ teraitei さんとの協力で、同じく社会科学班で取り組んでいる「彦根麦酒プロジェクト」で開発したピザにソースや具材として大藪かぶらを使用しました。



「大藪かぶらプロジェクト」が目指す未来は

「大藪かぶらプロジェクト」の中心メンバーの3人に、これまでの活動や、今後についてお話をいただきました。

もともと、食に関することに関わりたいという思いがあり、この活動を知りました。**普段関わることのできない地域の人と関わるのができ、とても勉強になりました。**

子ども食堂で、みんなで考えた大藪かぶらを使った料理を子どもと調理したことはとてもいい経験になりました。子どもたちも、楽しんでくれていたしおいしいと言ってくれたり、一緒に参加していた親御さんたちからも、このプロジェクトを褒めてもらえて、とても嬉しかったし、参加してよかったです。



2年 なかにし まりか 中西 麻理香さん



1年 かむら はるか 河村 遥花さん

この活動を通して、普段関わることのない地域の方たちとつながりができたり、**物事を計画的に進める力もついて、自分自身の成長にもつながりました。**

これからも大藪かぶらを広める活動は続けていきたいです。特に、大藪かぶらの魅力である「赤紫色」を利用して、いろんなレシピの開発に挑戦していきたいと思います。**赤紫色の部分が大藪かぶらの特徴で、料理したときに映えるのが魅力の一つだと思います。**

畑での作業に馴染みがなかったのもあり、種まきや収穫などの畑での作業は大変でした。でも実際にかぶらを収穫できた時はとても嬉しかったです。

今後もこの活動は続けていきたいと思っていて、来年も栽培したいと思っています。**今後は県内にある伝統野菜では、周知のためにどのような取組がされているのかを調査して、今以上に大藪かぶらを知ってもらえる新たな活動をしたいです。**また、多くの人に今以上に知ってもらえるように、次の文化祭で大藪かぶらを使った料理を出店したり、市内の飲食店で大藪かぶらを使ってほしいなと思っています。



1年 とだ まゆこ 戸田 万祐子さん



◀ GS 部社会科学班ではクラウドファンディングが行われており、「大藪かぶらプロジェクト」の応援ができます。



◀大藪かぶらの認知度向上のために生徒ら自ら考案したキャラクター「かぶかぶちゃん」

彦根市農業 information

環境こだわり農業

彦根市では、人や環境に配慮した方法で農産物を生産する「環境こだわり農業」が積極的に行われています。

ひこにゃん米、始めました。

豊かな彦根の自然環境で育った安全・安心の「環境こだわり米」は「ひこにゃん米」として、認定シールが貼られます。令和6年度から始まった「ひこにゃん米」の取組。今後は店頭での販売や、市内の小中学校の給食での提供も予定しています。



▲ひこにゃん米 認証ロゴシール

田植え



収穫



販売



熱い応援を届けよう

レイラック滋賀 FC 2025 年度 JFL 開幕戦

3.9 SUN.

13:00 KICK OFF

VS アトレチコ鈴鹿

平和堂 HATO
スタジアム



NEXT

3月23日(日) 13:00 キックオフ
in 平和堂 HATO スタジアム

勝負の年、開幕

今年レイラック滋賀 FC に移籍された注目選手の 1 人、中村健人選手にお話を伺いました。



中村 健人 選手

JFL リーグのアトレチコ鈴鹿から移籍。力強いプレースタイルでチームを牽引する一方、家庭では心優しい一児のパパ。サッカーと育児に愛を注ぐ両利きミッドフィルダー。



サッカーをはじめたのはいつ？

幼稚園の頃です。本当は野球をやりたいかったんですけど、小学 3 年生からしか受け入れがなくて、仕方なくサッカーを（笑）でもやってみると楽しくて、小さいころから大好きでした。平日でも 2～3 時間は父と練習していましたね。



休みの日のストレス解消方法はある？

ゴルフが好きです。でも一番は家庭の時間ですね。子どもが 1 歳なんですけど、一緒にいるととてもなごみます。ボールを投げる仕草がかわいくて。そういえばうちの子、昨日初めて歩いたんですよ。2 歩も！



J リーグ昇格に向けて大事なことは？

チーム力です。1 試合に出られる人数は限られているので、試合に出られない時もあります。自分が出ていない試合で勝つと、少し複雑ですよね。ただ、**たとえ試合に出られなくても「次は出るぞ」と気持ちを切り替えて選手を鼓舞し、尽くせる精神力のある選手が多ければ、チーム力は上がります。レイラックの選手の質は高いので、きっと J リーグに上がることができるはずです。**



読者にメッセージをお願いします。

応援があってこそそのチームなので、皆さんへの感謝の気持ちを忘れません。個人としても得点に多く絡み、自然と応援したくなるような試合をお見せしたいと思います。

金亀公園駐車場が 有料になります

公園や図書館の利用者以外による駐車を抑制するため、利用時間に応じた駐車料金制に変更します。運用開始などの詳細は彦根市ホームページをご覧ください。

なお、レイラックフィールド彦根横の駐車場は、廃止となります。



▲完成イメージ図

普通自動車（常設：214台、臨時58台、身体障がい者用4台）		
市民または 有料公園施設の利用 注1	図書館の利用 注2	その他の利用
1時間まで無料		30分まで無料
1時間～3時間まで100円 以降1時間当たり100円加算		以降1時間当たり 300円加算
当日最大500円 注3		当日最大1,000円 注3

※注1 公園管理事務所で市民または有料公園施設利用者であることの確認を行います。

※注2 図書館で図書館利用者であることの確認を行います。

※注3 駐車開始日の23時59分を過ぎた場合、最大料金は繰り返されます。

▶車番認証のカメラ式駐車場のため、出庫時には事前精算が必要です。

▶行楽シーズンなどの混雑期は料金変動する場合があります。

▶大型自動車4台の駐車も可能です。詳細は彦根市ホームページをご覧ください。

問 都市計画課 ☎ 30-6124 FAX 24-8517
【HP番号：26919】

問 市立図書館（図書館の利用について）
☎ 22-0649 FAX 26-0300

彦根城一帯の車両交通規制 3月28日(金)～4月16日(水)

※規制期間は、桜の開花状況により短縮する場合があります。

<規制の区間と時間帯>

●桜の開花期間中

▶馬屋の北側交差点～黒門前（右図の■部分）
9：00～18：00（車両通行止、軽車両除く）

●桜の見頃の期間中

▶馬屋の北側交差点～黒門前（右図の■部分）
9：00～21：00（車両通行止、軽車両除く）

▶いろは松～彦根東高校前付近（右図の■部分）
9：00～18：00（車両通行止、軽車両除く）

▶いろは松～キャッスルリゾート＆スパ（右図の■部分）
18：00～21：00（車両通行止、軽車両除く。混雑時のみ）

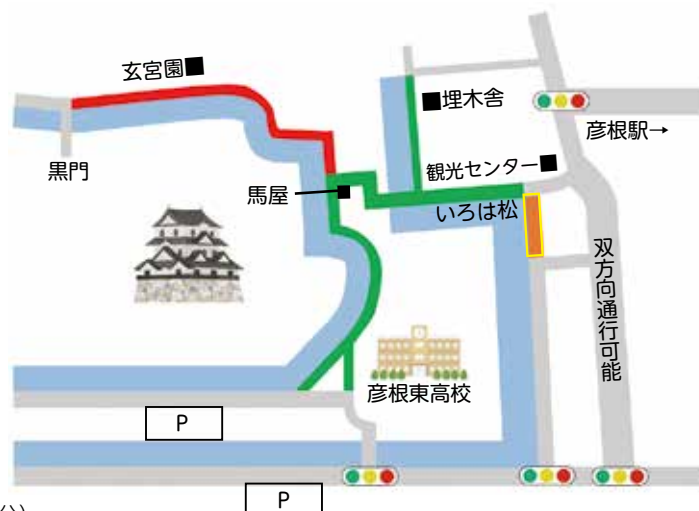
※期間中、特にいろは松周辺は大変混雑しますので、迂回にご協力をお願いします。

※雨天時など来場者が少ない場合は、規制を取りやめる場合があります。

※**自家用車での来場はできるだけ控えてください。**

※周辺住民の迷惑となる**路上駐車はやめてください。**

※詳しくは、(公社)彦根観光協会ホームページ（QRコード）をご覧ください。



いろは松駐車場には自家用車の駐車はできません（夜間は閉鎖）。/ 混雑する場所での長時間の撮影はご遠慮ください。/ 上図の■のエリアでは三脚の使用はご遠慮ください。



問 (公社)彦根観光協会
☎ 23-0001 FAX 26-1919

3月から4月にかけて市役所窓口、 混み合います。

平日の窓口開庁時間は
9:00から16:45です



◀本庁舎の窓口混雑
状況が、リアルタイ
ムで確認できます。

例年、3月から4月にかけては、住所の異動に伴う来庁者が多く、長い待ち時間が発生します。特に月曜日と金曜日は非常に混雑するため、時間に余裕を持ってお越しいただきますよう、お願いします。

☎ ライフサービス課 ☎ 30-6111 FAX 22-1398
マイナンバーに関すること ☎ 30-6151



平日は本庁舎だけでなく、**稲枝支所・各出張所でも**、住民異動届や戸籍の届出の手続きは可能です。ぜひご利用ください。

休日窓口を開設 ～住民異動の手続きを受け付けます～

3.23 (日) 3.30 (日) 4.6 (日)

受付 9:30 ~ 12:30

市役所本庁舎 (元町) 1階 1 ~ 4 番窓口

【可能な手続き】

- ▶ 転入届・転出届・転居届などの住民異動届の受付
- ▶ マイナンバーカードの手続き (転入・転居・交付・更新・暗証番号再設定など)
- ▶ 住民票・戸籍などの各種証明書の交付
- ▶ 印鑑登録の受付・印鑑登録証明書の交付

※戸籍届 (出生届など) や火葬許可申請書は、宿直室に提出してください。

※海外からの転入やマイナンバーカードを利用した転入などは、他の市区町村などと連携が必要なため、取り扱えない場合があります。

※各種届出や証明書請求の際に本人確認を行っています。必ず本人確認書類をお持ちください。

※他の市区町村の住民票、戸籍の証明書は交付できない場合があります。

※国民健康保険・後期高齢者医療制度・介護保険加入者は被保険者証または資格確認書等、福祉医療費助成制度対象者は受給券等をお持ちください (転出・転居の場合)。



事前に届出に必要なものを確認し、不明な点があれば、お問い合わせください。



▲転入届



▲転出届



▲転居届



▲本人確認書類

安く、そして早く。 証明書はコンビニで出せます。

マイナンバーカードがあれば、**窓口交付より100円安く**、各種証明書が取得できます。

▶ 利用時間 6:30 ~ 23:00

【可能な手続き】

- ▶ 住民票の写し、印鑑登録証明書、戸籍謄 (抄) 本、戸籍の附票の写し、課税証明書、所得証明書



▲詳細はこちら

転出届はスマホから！

電子証明書が有効なマイナンバーカードがあれば、マイナポータルから届出が可能になり、**市役所への来庁は不要です。**

※転入先市区町村の窓口では必ず転入届などの手続きが必要です。



▲詳細はこちら



お知らせ

粗大ごみ・小型家電を受け入れます

🕒 3月23日(日) 8:00～11:00

搬入場所 清掃センター（野瀬町）

※開場時間前の路上待機は、交通の妨げになることからお止めください。

※住所確認のため、運転免許証などを提示してください。

※受け入れは粗大ごみ（小型家電を含む）に限ります。

※粗大ごみの受け入れは有料です。（大きさが1m未満の小型家電は無料）

※割っていない蛍光管・電球なども受け入れます。

※テレビなど、家電4品目は家電リサイクル法対象品のため引き取りません。

問 清掃センター

☎ 22-2734 FAX 24-7787

【HP 番号：17573】

3月29日(土)・同30日(日)は上下水道料金お客様サービスセンターが臨時休業します

上下水道開始および休止申込などの窓口受付や、料金の支払い、電話受付などは翌日31日(月)以降にお願いします。

問 上下水道業務課

☎ 22-2722 FAX 24-4054

【HP 番号：27025】

固定資産の縦覧・閲覧

固定資産税のもとになる土地・家屋・償却資産の価格（評価額）を開示します。

🕒 4月1日(火)～

（縦覧のみ6月2日(月)まで）

場 市役所本庁舎（元町）税務課窓口

他 手続き方法など、詳しくは彦根市ホームページをご覧ください。

問 税務課 資産税係

☎ 30-6138 FAX 22-3052

【HP 番号：12653】

コンビニ交付サービスの一時停止

🕒 3月11日(火) 23:00～
同14日(金) 6:30

問 ライフサービス課

☎ 30-6111 FAX 22-1398

【HP 番号：20776】

「彦根市地域包括支援センターひらた」が変わります

4月1日(火)から「彦根市地域包括支援センターひらた」の受託法人が変更になり、名称や事業所の住所などが変更となります。

新法人 (福)近江ふるさと会

新名称 彦根市地域包括支援センターふるさと

新住所 開出今町1351-3（近江ふるさと会館内）

問 高齢福祉推進課

☎ 23-9660 FAX 30-9231

【HP 番号：27023】

スクールガードの募集

子どもたちの登下校時の安全・安心を守る、スクールガード（ボランティア）を募集します。

活動内容 通学路での立ち番や集団登下校への付き添い、パトロールなど。

他 ▶日常活動（ウォーキングや買い物など）を行いながらの「ながら見守り」も対象です。

▶市の負担で、総合補償保険に加入いただきます。

申 お住まいの地域の小・中学校に問い合わせください。

問 学校教育課

☎ 24-7973 FAX 23-9190

【HP 番号：11138】



宝くじ助成金を地域コミュニティ活動に生かしています

地域コミュニティの健全な発展を図ることを目的として、（一財）自治総合センターが宝くじの収益金を財源に宝くじ助成を実施しています。令和6年度にこの制度を活用して実施された事業を紹介します。

＜一般コミュニティ助成事業＞

太鼓の革の張り替えとお祭り用法被の新調（鳥居上町自治会）



＜コミュニティセンター助成事業＞
自治会館の新築事業（城町二丁目自治会）



問 まちづくり推進課

☎ 30-6117 FAX 24-3288

お知らせ

パブリックコメント（結果）

彦根市下石寺町地区 地区計画の区域内における建築物の制限に関する条例（素案）

意見の件数：2 件（1 人）
〔内訳〕
案の修正を行わないもの 2 件
問 都市計画課
☎ 30-6124 FAX 24-8517
【HP 番号：26938】

「美しいひこね創造条例」の廃止（案）について

意見の件数：36 件（36 人）
〔内訳〕
廃止に賛成するもの 9 件
廃止に反対するもの 15 件
その他 12 件
問 まちづくり推進課
☎ 30-6117 FAX 24-3288
【HP 番号：27043】

彦根市まち・ひと・しごと創生総合戦略（素案）

意見の件数：0 件（0 人）
問 企画課
☎ 30-6101 FAX 22-1398
【HP 番号：27027】

ひこねで朝市

地場野菜・豆腐・湖魚料理・手作り雑貨などを販売します。

㊦ 3 月 16 日(日) 8：00～12：00
場 滋賀縣護國神社（尾末町）
他 出店の申し込みはお問い合わせください。
問 ひこねで朝市実行委員会
☎ 24-4461
✉ hikonedearaichi55@gmail.com

3 月 15 日(土)～4 月 15 日(火)は新入学(園)児と高齢者の交通事故防止運動

▶ 学校周辺などを通行するときは、子どもの動きに注意しましょう。
▶ 横断歩道は歩行者優先です。横断歩道を渡ろうとする歩行者がいれば、一時停止をして道を譲りましょう。
▶ 夕暮れや夜間は自動車から歩行者が見えにくいので、歩行者は反射材の活用や明るい色の服を着用しましょう。
問 交通政策課
☎ 30-6134 FAX 24-8517

景観計画および屋外広告物ガイドラインを改定します

彦根城周辺の良好なまちなみ景観の形成ならびに市内の自然・歴史・文化遺産を生かした彦根にふさわしい景観まちづくりをさらに推進するため、現行の「彦根市景観計画」「彦根市屋外広告物条例・規則（ガイドライン）」を 4 月 1 日(火)より改定し施行します。詳しくは、彦根市ホームページをご覧ください。

問 建築指導課 景観まちなみ室
☎ 30-6148 FAX 24-8517
【HP 番号：26689（景観計画）】
【HP 番号：26966（屋外広告物）】

みんなで！ 気ままにデイキャンプ

㊦ 4 月 19 日(土) 9：00～16：00
対 家族または 20 歳以上のグループ
定 10 組 40 人程度（先着順）
料 1,500 円（1 組）（薪代含む）
申 3 月 11 日(火)～同 19 日(水)に電話（3 月 17 日(月)は休館）
場 問 荒神山自然の家（日夏町）
☎ 28-1871

彦根城博物館支援スタッフ募集

活動内容

①教育普及事業：小学生対象体験教室などの運営スタッフ
②調査研究事業：古文書解読ボランティア（彦根藩井伊家文書などの解読）※当館開催教室「古文書のみかた」修了者または同程度の解読力を持つ人が対象。登録希望者は事前にお問い合わせください。

定 10 人程度（先着順）
申 3 月 1 日(土)～同 15 日(土)に電話
他 ①②両方の登録も、いずれかのみでの登録も可能。詳しくは彦根城博物館ホームページ（QR コード）をご覧ください。

問 彦根城博物館「支援スタッフ」係
☎ 22-6100 FAX 22-6250
【HP 番号：27007】



彦根城博物館友の会 会員募集

彦根城博物館をより身近に感じることができる「友の会」に入会して、歴史・文化との出会いを楽しみませんか。特典や活動内容などは、彦根城博物館ホームページ（QR コード）をご覧ください。

年会費 一般会員：2,000 円、ジュニア会員（小・中学生）：1,000 円、賛助会員：1 口以上（1 口 10,000 円）

会員期間

入会時～令和 8 年 3 月 31 日(火)

申込方法 博物館受付にある申込書に記入し、年会費を添えて直接博物館窓口。

問 彦根城博物館友の会事務局（中野さん）☎ 47-5787





庄堺公園 バラ園ボランティア養成講座

一年間を通してバラ栽培に必要な基本的知識・技能を習得し、修了された人はボランティアとして活動していただくことができます。

🕒 指定管理者の指定する日（平日の月1回・1時間程度）

📍 庄堺公園バラ園（開出今町）

👤 ▶活動日に全て参加できる人

▶LINEでの連絡が可能な人

👤 若干人（抽選）

📅 3月12日(水)までに郵送（消印有効）※はがきに「バラ園ボランティア養成講座受講希望」と明記の上、①氏名②住所③年齢④電話番号⑤バラ栽培経験年数⑥栽培している品種を記入してください。

📧 結果は応募者に郵送します。用具類（手袋、剪定ばさみなど）は、各自で用意してください。

📞 高木・技研 特別共同体
（〒522-0052 長曽根南町478
グリーンプラザ3F） ☎ 21-3923



環境・エコ

水草たい肥を無料配布します

琵琶湖の栄養を吸収して育った水草をたい肥化して無料配布します。詳しくは（公財）淡海環境保全財団ホームページ（QRコード）をご覧ください。

🕒 3月8日(土) 10:00～14:00

📍 彦根港駐車場（松原町）

📧 荒天などにより中止する場合があります。

📞 （公財）淡海環境保全財団

☎ 077-569-5301

FAX 077-569-5304



不要品を捨てずに リユースしましょう

まだ使える多くのものが、ごみとして排出されています。不要品をごみとして出す前に、市が連携している次のサービスを利用して、リユース（再使用）しませんか？

▶おいくら 専用フォームに不要品の情報を入力することで、複数のリユースショップの買取査定結果を比較し、売却できます。

【HP 番号：26962】

▶ジモティー 無料で簡単に不要品の情報を投稿することができ、地域で譲り先を見つけることができます。

【HP 番号：26431】

📍 生活環境課 ごみ減量・資源化推進室

☎ 30-6116 FAX 27-0395

早春の草花観察会

早春に芽吹く植物を観察・採取します。食べられる野草の見分け方と食べ方をお教えます（簡単な調理を行います）。

🕒 3月20日(木・祝)

9:00～12:00

📍 矢倉川周辺（8:50に鳥居本地区公民館（鳥居本町）駐車場に集合）

📄 ¥100円（保険代）

📝 筆記用具・剪定ばさみ・園芸のスコップ（あれば）

👤 小学生以下は保護者同伴。雨天中止。

📞 快適環境づくりをすすめる会（平松さん） ☎ 26-0510



ひこねエコマーケット「夢畑」

家庭内の不要品を再利用するためのフリーマーケットを開催します（雨天中止）。

🕒 3月23日(日) 9:30～13:00

📍 大手前公園第2保存用地（金亀町）

<出店者募集>

📅 30ブース程度（先着）

📅 3月1日(土)～同20日(木・祝)に電話またはメール

📧 詳細はホームページ（QRコード）をご覧ください。

📍 夢畑実行委員会（西村さん）

☎ 090-1224-3782

📧 yumebatake
hikone@gmail.com



健康・福祉

人間ドック・脳ドック検診

国民健康保険が受診費用3分の2（上限3万円）を助成します。

👤 彦根市国民健康保険の被保険者で、保険料を納期限内に納付している人

📅 3月3日(月)～12月26日(金)に窓口（保険年金課、稻枝支所・各出張所）またはWebフォーム（QRコード）

申込に必要なもの

▶被保険者証、資格確認書またはマイナ保険証のいずれか

▶申請者の本人確認ができるもの

▶委任状（申請者が別世帯の人の場合）

受診期間

4月1日(火)～令和8年2月28日(土)

📧 対象医療機関やコースの一覧など詳しくは彦根市ホームページをご覧ください。

📞 保険年金課

☎ 30-6112

FAX 22-1398

【HP 番号：4847】



健康・福祉

3月1日(土)～同7日(金) 子ども予防接種週間

予防接種は、病気に対する抵抗力をつけ、発病を予防するために大切なものです。ワクチンで防ぐことができる病気から子どもたちを守りましょう。母子健康手帳で接種記録を確認し、受けられていない予防接種がある場合は、早めに受けましょう（対象年齢内に接種できなかった場合は有料になります）。

問 健康推進課

☎ 24-0816 FAX 24-5870

【HP 番号：2890】

介護家族のつどい

「ほっこり」「ほっこり・らぶ」

▶ほっこり（毎月開催）

認知症などの家族を抱える介護者同士が、日頃の思いを共有したり、情報交換などをしたりする会です。

▶ほっこり・らぶ（奇数月開催）

若年性認知症などの介護家族の会です。「ほっこり」と同時開催します。

㊦ 3月11日(火) 13:30～15:00

場 くすのきセンター（八坂町）

対 認知症などの家族を抱える介護者

￥ 200 円（茶菓子代・初回参加の人は無料）

問 介護家族のつどい ほっこり
たかむら（簗さん）

☎ 090-7961-3856 FAX 43-4478

【HP 番号：2195】

子宮頸がん予防 (HPV) ワクチン

<無料接種期間の延長>

対 次の項目全てに該当する人

①平成9年4月2日から平成21年4月1日生まれ的女性

②令和4年4月1日～令和7年3月31日までに子宮頸がん予防ワクチンを1回以上接種し、完了していない

接種期限 令和8年3月31日(火)まで

【HP 番号：14878】

<任意接種助成金>

対 次の項目全てに該当する人

①令和4年4月1日時点で彦根市に住民票がある人

②平成9年4月2日から平成17年4月1日生まれ的女性

③定期接種の年齢を過ぎて（17歳になる年度以降）、自費で接種を受けた人

申 3月31日(月)までに窓口または郵送（必着）

他 必要書類など詳しくは彦根市ホームページをご覧ください。

【HP 番号：20713】

問 健康推進課

☎ 24-0816 FAX 24-5870

（〒522-0057 八坂町1900-4）

男性介護者のつどい 彦根こんき会

㊦ 3月10日(月) 10:30～12:00

場 市民交流センター（里根町）

対 認知症の家族を介護する男性

￥ 200 円

問 家族の会滋賀県支部（今村さん）

☎ 090-7346-6264

3月は自殺対策強化月間

3月は進学など生活環境の変化により、自殺者が増加する時期です。自殺はさまざまな要因が複雑に絡み合い、心理的に追い込まれた末の死と言えます。この機会にこころの病気の理解を深めましょう。

<市立図書館特設コーナー>

テーマ 子どもや若者の自殺

㊦ 3月11日(火)～同23日(日)

場 市立図書館（尾末町）

問 健康推進課

☎ 24-0816 FAX 24-5870

【HP 番号：14084】

ひとりで悩まず、誰かに相談してみませんか。保健師などが相談に応じます。

<こころの悩み相談>

㊦ 3月8日(土) 9:00～12:00

（先着順・1人45分）

場 障害者福祉センター（平田町）

申 3月6日(木)までに電話・FAX・窓口のいずれか

問 障害福祉課

☎ 27-9981 FAX 30-9231

【HP 番号：27067】

在宅での療養や看取りを考える会 花かたばみの会

住み慣れたわが家で最期を迎えるための情報をお伝えします。

㊦ 3月15日(土) 14:00～16:00

場 彦根市男女共同参画センター「ウィズ」（平田町）

￥ 200 円（茶菓子代）

問 花かたばみの会（福井さん）

☎ 090-5240-9607

..... 〈 広 告 欄 〉



風しん予防接種費用助成

対 次の項目全てに該当する人

- ①令和6年3月1日～令和7年3月31日までに滋賀県が実施する風しん抗体検査を受けた人
- ②①の検査を受け、風しんに対する免疫が不十分と判断された人
- ③令和6年4月1日～令和7年3月31日までに風しんワクチンを接種した人

助成額・回数 予防接種の費用の2分の1（5,000円を上限。生活保護世帯に属する人は1万円を上限として接種費用の全額を助成）。1人1回まで。

申 3月31日(月)までに窓口または郵送（必着）

問 健康推進課

☎ 24-0816 FAX 24-5870
(〒522-0057 八坂町1900-4)

【HP番号：2896】

風しん抗体検査

対 次の項目いずれかに該当する人

- ①妊娠を希望する女性
- ②風しん抗体価が低い妊婦の同居人
※過去に風しん抗体検査を受けた結果、十分な量の風しんの抗体があることが判明し、予防接種を行う必要がないと認められる人を除く。

検査期限 3月31日(月)

他 対象医療機関など詳しくは、滋賀県ホームページ(QRコード)をご覧ください。

問 滋賀県健康危機管理課

☎ 077-528-3632
FAX 077-528-4866



彦根市精神障害者家族会集まろう会 家族懇談会

精神障害のある人やその家族が集まり、悩みなどを話し合います。

🕒 3月15日(土) 13:30～15:00

場 彦根市障害者福祉センター（平田町）会議室

定 25人（先着順）

問 集まろう会（川並さん）

☎ 090-2384-7060



COZY TOWNバリアフリー映画会 「かづる」

音声ガイドと、日本語字幕が付いた映画の上演会です。

🕒 3月8日(土) 14:00～

場 アル・プラザ彦根（大東町）4階
COZY TOWN

定 60人（先着順）

¥ 500円（中学生以下300円）

※介助者1人無料、未就学児無料

申 電話・FAX・メール・窓口（アル・プラザ彦根サービスセンター）・Web
フォーム（QRコード）のいずれか

問 (福)グロー法人企画局地域共生部

☎ 0748-46-8100

FAX 0748-46-8228

✉ cozytownglow@gmail.com



点訳・音訳ボランティア養成 講習会の説明会

視覚に障害のある人に点字や声で情報を伝える点訳・音訳ボランティアの活動内容や養成講習会のスケジュールなどの事前説明会を開催します。

🕒 4月9日(木) 13:30～15:30
同10日(金) 10:00～12:00

対 滋賀県立視覚障害者センターのボランティアとして活動できる人

申 4月8日(木)までに電話・FAX・メールのいずれか（FAX・メールの場合は件名に「説明会参加」、本文に①氏名②連絡先③参加希望日を記入）

場 問 滋賀県立視覚障害者センター（松原一丁目）

☎ 22-7901 FAX 22-7890

✉ shice2@smile.ocn.ne.jp

スポーツ

春季グラウンド・ゴルフ大会

🕒 5月7日(木) 9:00～
(8:30～受付)

場 荒神山公園（日夏町）グラウンド・ゴルフ場、多目的広場

対 市内在住

¥ 協会登録会員 300円
非登録会員 600円

申 3月31日(月)までに電話

問 彦根市グラウンド・ゴルフ協会事務局（古川さん）
☎・FAX 23-7853

..... 〈 広 告 欄 〉

スポーツ

わた SHIGA 輝く国スポ
売店出店者募集

「わた SHIGA 輝く国スポ」を盛り上げるため、競技会場に設置する売店の出店者を募集します。

売店設置期間 9月28日(日)～10月1日(火)、10月3日(金)～同7日(火)
※会場・競技により異なります

募集会場・競技

▶プロシードアリーナ HIKONE (小泉町) (ハンドボール・弓道)

▶彦根総合高等学校 (芹川町) (ハンドボール)

▶パナソニック(株)彦根工場 (岡町) (なぎなた)

申 3月3日(月)～同31日(月)にメール・窓口・郵送のいずれか

問 わた SHIGA 輝く国スポ・障スポ彦根市実行委員会 (国スポ・障スポ総務課内) (〒522-8501 元町4-2)

☎ 30-6141

FAX 23-2660

✉ kokutai@ma.city.hikone.shiga.jp



水泳教室生徒募集

子どもの健康増進、水泳人口の拡大・レベルアップを図ることを目的とした水泳教室です。

🕒 4月6日(日)～令和8年3月末の第1・3日曜日と第2・4土曜日(月4回)

📍 甲良町保健福祉センター (甲良町) 温水プール

🎯 小・中学生 **📋** 10人 (先着順)

💰 年会費 5,000 円、月謝 5,000 円

📄 3月22日(土) 9:30～10:30 に、同センター受付窓口 (印鑑をお持ちください)

🗨️ 彦根市水泳連盟 (上野さん)

☎ 22-7862

文化・芸術

春の文化祭

行事名	開催日・会場
滋賀県立彦根東高等学校吹奏楽部 第42回定期演奏会	3月30日(日) 13:30開演 (13:00開場) ひこね市文化プラザ (GH)
大阪フィルハーモニー交響楽団 城下町ツアー2025 彦根特別演奏会 【有料】	4月5日(土) 16:00開演 (15:15開場) ひこね市文化プラザ (GH)

【注意】文化祭期間における彦根城博物館の催しは22ページに掲載しています。

【注意】各事業の詳細や最新情報は、彦根市HPから各主催者にご確認下さい。

ひこね市文化プラザの会場表記について…(GH):グランドホール

🗨️ 文化振興課 ☎ 23-7810 FAX 21-3080 【HP 番号: 10910】

スカーレット・ウインド・オーケストラ
第16 回定期演奏会「朱音祭」

吹奏楽の名曲やポップス曲などを演奏します。

🕒 3月23日(日) 14:00 開演 (13:15 開場)

📍 ひこね市文化プラザ (野瀬町) グランドホール

🗨️ スカーレット・ウインド・オーケストラ ✉ scarlettwo@yahoo.co.jp
【HP 番号: 26957】



子育て・教育

たくさん子どもたちを見守ってくれた
「ふれあいの館」にありがとう

平成7年に開館し、長年親しまれてきた「ふれあいの館」は3月29日(土)をもって閉館します。開館から現在までの歩みを振り返り、懐かしむことができる写真展示などを行いますので、ぜひ皆さんご来館ください。

▶写真展 写真展示・アルバムの閲覧

▶メッセージボード ふれあいの館にむけてメッセージを記入しよう

🕒 3月1日(土)～同29日(土) **📍** ふれあいの館 (八坂町)

🗨️ ふれあいの館 ☎ 25-4452 FAX 47-5088 【HP 番号: 2024】



▲展示予定の写真 (開館時の様子)



▲現在のイベントの様子



春休み期間中、自習ができる場所を開放します

🕒 3月25日(火)、同28日(金)、同31日(月)、4月1日(火)、同3日(木)、同4日(金)、同7日(月)
9:00～12:00

📍 福祉センター（平田町）3階31会議室西

※福祉センターの他にも、開放日時などは異なりますが、自習ができる場所があります。詳しくは彦根市ホームページをご覧ください。

👤 子ども・若者課

☎ 49-2251 FAX 26-1768

【HP 番号：14358】

しいたけの種菌打ち体験学習会

荒神山公園で栽培しているしいたけを通じて、親子で自然と触れ合ってみませんか？

🕒 3月20日(木・祝)

① 10:30～11:30

② 13:30～14:30

📍 子どもセンター（日夏町）前広場

👤 小学生（保護者同伴可）

📎 各回20人（先着順）

📄 3月6日(木) 10:00～電話

👤 荒神山公園管理事務所

☎ 25-1599



ひろばデビューの日

初めてひろばを利用するきっかけづくりとして設けています。

🕒 3月3日(月)、同19日(水)

いずれも9:00～17:00

👤 乳幼児と保護者・妊婦

ファミリーコンサート

いなえ少年少女合唱団による歌声をお楽しみください。

🕒 3月23日(日)

13:30～、15:00～（2回公演）

赤ちゃんサロン

子育てに関する情報交換や、保護者同士が会える場です。

🕒 3月4日(火) 10:00～11:30

同27日(木) 13:30～15:00

👤 3～6か月児と保護者



共通事項

📄 電話または窓口 📍 問 子どもセンター（日夏町）

☎ 28-3645 FAX 28-3646 【HP 番号：8819】

カンガルーさんのおはなしポケット

絵本の読み聞かせ、手遊びなどを親子で楽しめます。

🕒 4月3日(木) 10:30～11:30

👤 3歳ぐらいまでの乳幼児と保護者

📍 問 旭森地区公民館（正法寺町）

☎・FAX 26-0675 【HP 番号：22995】



さくらんぼサロン

多胎児（双子や三つ子）ならではの子育ての悩みや喜びをみんなで分かち合いましょう。

🕒 3月11日(火) 10:00～11:30

📍 福祉センター（平田町）別館

👤 市内在住の未就園児と保護者・妊婦

📎 時間内ならいつでも参加可能。

👤 子ども・若者課

☎ 49-2251 FAX 26-1768

【HP 番号：3084】

広報ひこね・ホームページバナー 広告募集中 ～企業のPRなどに～

掲載料

月額3万円（広報ひこね）

月額2万円（ホームページ）

規格や申込方法など
詳しくは彦根市ホームページをご覧ください。

👤 広報戦略課

☎ 30-6103 FAX 22-1398

【HP 番号：3016】





乳幼児健康診査（予約制）

▶個人通知はありませんので、持ち物や予約に関する詳細は、彦根市ホームページ・ひこねすくすくアプリ（QRコード）をご確認ください。【HP 番号：23941】

※ 4 か月児健康診査は医療機関で受診してください。【HP 番号：13756】

健診名	実施日 (4 月)	対象
10 か月児	15 日(火)	令和 6 年 5 月 16 日～6 月 5 日生
1 歳 6 か月児	18 日(金)、25 日(金)	令和 5 年 9 月生
2 歳 6 か月児	17 日(木)、24 日(木)	令和 4 年 9 月生
3 歳 6 か月児	14 日(月)、21 日(月)	令和 3 年 9 月生

ぴよぴよサロン

助産師を囲んで、何でも気軽に話しましょう。

㊦ 3 月 28 日(金) 9：45～11：30
(受付 9：30～9：45)

対 市内在住の 2～4 か月児と保護者

定 16 組（予約制）

申 3 月 1 日(土)～同 21 日(金)にひこねすくすくアプリまたは電話
【HP 番号：8806】

乳幼児個別相談

保健師・栄養士による子育て・食の悩みに関する相談を行います。

㊦ ① 3 月 12 日(水) 9：30～11：00
② 同 19 日(水) 13：30～15：00

申 ① 3 月 7 日(金)、② 同 14 日(金)
いずれも 12：00 までにひこねすくすくアプリ

【HP 番号：2884】

共通事項

<予約方法> ひこねすくすくアプリ



◀ダウンロード
はこちらから

場 くすのきセンター（八坂町）

問 健康推進課

☎ 24-0816 FAX 24-5870

①絵本を楽しむつどい

テーマに沿った絵本の読み聞かせや本の紹介、手遊びなど。

㊦ 3 月 8 日(土) 14：00～14：30

対 市内在住の 3 歳～小学校低学年
(保護者同伴)

▶おはなし：ひこね児童図書研究グループ 【HP 番号：26231】

②むかしばなしを聞くつどい

昔話などを「語り」で行います。

㊦ 3 月 15 日(土) 10：30～11：00

▶おはなし：彦根おはなしを語る会
【HP 番号：26066】

③おひざでだっこのおはなし会

絵本の読み聞かせや手遊びなど。

㊦ 3 月 19 日(水) 11：00～11：20

対 3 歳ぐらいまでの乳幼児(保護者
同伴) 【HP 番号：26255】

④拡大版 おひざでだっこのおはなし会

絵本の読み聞かせや紙芝居など。

㊦ 3 月 22 日(土) 11：00～11：30

対 4 歳ぐらいまでの乳幼児(保護者
同伴) 【HP 番号：26067】

③④ ▶おはなし：彦根の図書館を
考える会

親子でわくわくふれあい遊び

ひこにゃん体操・手遊び・読み聞かせ・絵遊びなどを行います。

㊦ 3 月 13 日(木) 10：30～11：30

場 市民交流センター（里根町）

対 未就園児と保護者

定 10 組程度（抽選） ¥ 200 円

申 3 月 7 日(金) 12：00 までに電話・FAX・メール・窓口・Web フォーム（QR コード）のいずれか

他 当選者には 3 月 7 日(金) 13：00 以降に連絡します

問 東山児童館

☎・FAX 23-3582

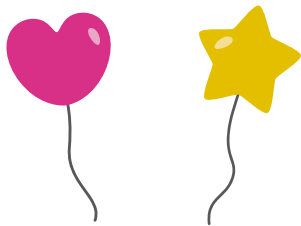
✉ higashiyama_ha
@ma.city.hikone.shiga.jp

【HP 番号：8732】



共通事項

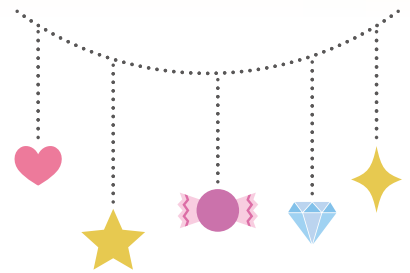
場 問 市立図書館（尾末町）☎ 22-0649 FAX 26-0300



後藤 玖海美ちゃん
(平田町)



大脇 駿弥ちゃん
(小泉町)



4月に1歳を迎える赤ちゃんの写真を募集します

広報ひこねに「氏名」「住所の町名」を掲載します

応募期限 3月11日(火)

- ①赤ちゃんの氏名(ふりがな) ②生年月日 ③保護者氏名 ④住所
⑤電話番号を記載し、写真を添付の上、メールにてご応募ください。
▶宛先 koho@ma.city.hikone.shiga.jp

※応募多数の場合は、抽選を行うことがあります。
※応募日から2営業日以内に返信がなければ、受付できていない場合がありますのでご連絡ください。



◀応募はこちらから
メール作成画面が立ち上がります

問 広報戦略課

☎ 30-6103 FAX 22-1398



顔を正面に向け、顔まわりには十分な余白を作ってください。

家庭・子育て 相談窓口



◀下表の窓口以外にも、子育て中の保護者はもちろん、家庭や学校生活に悩む若者や、日々の生きづらさを感じる人など、幅広く相談窓口を設けています。お気軽にご相談ください。

相談名	日時 / 申込	内容	場所・問い合わせ先
子育て アドバイス相談 (当日先着順)	3月6日(木) 10:00～11:30 (受付～11:00)	乳幼児期の食について、管理栄養士が相談・アドバイス	子どもセンター (日夏町) ☎ 28-3645 FAX 28-3646
ほのぼの 子育て相談 (予約制・各時間1人)	3月14日(金) 9:00～、10:00～、11:00～ 申 3月1日(土)～同13日(木)に 電話または窓口	3歳～小学生までの子どもの心身の発達や子育てに関する相談	
臨床心理士による 子育て相談 (予約制・各時間1人)	3月21日(金) 13:30～、14:35～ 申 3月1日(土)～同19日(木) (日・月曜・祝日除く) に電話または窓口	育児・不登校などの相談 (幼児～中学生の保護者が対象)	ふれあいの館(八坂町) ☎ 25-4452 FAX 47-5088



消防だより

春季火災予防運動（3月1日(土)～7日(金)）

住まいの耐震性の確保など地震火災対策をしましょう【HP 番号：13852】



住宅火災 いのちを守る 10 のポイント

■ 4つの習慣

- ①寝たばこは、絶対にしない、させない。
- ②ストーブの周りに燃えやすいものを置かない。
- ③こたしを使うときは火のそばを離れない。
- ④コンセントはほこりを清掃し、不必要なプラグは抜く。

問 消防本部 予防課 ☎22-0332 FAX 22-9427

■ 6つの対策

- ①ストーブやこたしなどは安全装置の付いた機器を使用する。
- ②住宅用火災警報器は定期的に点検し、10年を目安に交換する。
- ③部屋は整理整頓し、寝具やカーテンなどは防災品を使用する。
- ④消火器などを設置し、使用方法を確認しておく。
- ⑤お年寄りなどは、避難経路・方法を常に確保し、備えておく。
- ⑥防火防災訓練への参加など、地域での防火対策を行う。

令和6年中 火災・救助・救急事案の発生状況（ ）内は令和5年中

問 消防本部 警防課 ☎22-0337 FAX 22-9427

火災件数 36件 (35件)		救助出場件数 49件 (57件)		救急事案出場件数 6,658件 (6,668件)	
建物火災 27件 (21件)	林野火災 0件 (1件)	火災 0件	交通事故 28件	急病 4,757件	一般負傷 963件
車両火災 2件 (0件)	その他 7件 (13件)	自然災害 0件	水難事故 3件	交通事故 442件	その他 496件
死者 1人 (0人)		建物事故 3件	その他 15件		

相談窓口 ※相談日は祝日を除く

- 行政書士による相続手続相談【要予約】
3月14日(金) 13:00～15:00【3月5日(水) 9:00～予約開始】
 - 行政相談委員による行政相談
3月10日(月) 13:00～15:00
 - 司法書士および土地家屋調査士による登記・表示登記相談【要予約】
3月21日(金) 13:00～16:00【3月12日(水) 9:00～予約開始】
 - 弁護士による法律相談（¥1回5,500円）【要予約】
3月28日(金) 13:00～16:00【3月19日(水) 9:00～予約開始】
- 他 各相談1人30分・先着順 問 まちづくり推進課 ☎30-6117

- 市民活動・ボランティア活動相談
3月14日(金)、同28日(金)いずれも10:00～12:00
問 ひこね市民活動センター（QRコードからWebフォームへ）

- 空き家電話相談（月～金）10:00～18:00
問 彦根市空き家バンク事務局（前谷さん）☎23-2123

- がん患者さんの療養に関する相談（月～金）9:00～16:00【予約優先】

- 治療と仕事との両立に関する個別相談
 - ・就職の支援 3月5日(水) 13:30～15:30【要予約】
 - ・就労継続の支援 3月19日(水) 13:30～15:30【要予約】
- 問 市立病院がん相談支援センター ☎22-6050

- 栄養相談【要予約】
3月7日(金)、同24日(月) 9:00～、10:30～（各1人）
（※治療中の人は、事前に利用について主治医にご相談ください。）
- 場 くすのきセンター（八坂町）
問 健康推進課 ☎24-0816【HP番号2903】

- 発達（障がい）相談【要予約】 ●ことばの相談【要予約】
（月～金）8:30～17:15 問 発達支援センター ☎26-8282

- みんなの人権110番（全国共通人権相談ダイヤル）
（月～金）8:30～17:15 問 相談専用電話 ☎0570-003-110

- 外国語人権相談ダイヤル（月～金）9:00～17:00
問 相談専用電話 ☎0570-090-911

- 人権なんでも相談 3月5日(水)、同19日(水) 13:00～15:00
場 市役所本庁舎2階会議室2-1
問 大津地方方法務局彦根支局 ☎22-0291

- 通信サロン「誰にも会いたくないカフェ」（若者サロン）
（火・木）12:00～16:00
問 通信舎（河原二丁目）☎20-9366
問 子ども・若者課（サロン時間外）☎49-2251

- 消費生活相談（月～金）9:00～12:00、13:00～16:15
問 彦根市消費生活センター ☎30-6144

- 交通事故相談（火・木）9:00～12:00、13:00～16:00
問 県立交通事故相談所彦根分室（湖東合同庁舎内）☎27-2230

- ウィズ相談室総合相談
（水～金）13:00～16:00（受付15:30まで）
 - ・専門相談（法律相談）（こころの悩み相談）【要予約】
（※専門相談は、総合相談の後に必要とする場合のみ予約できます。）
- 問 男女共同参画センター「ウィズ」☎21-5757

- ウィズ女性のためのチャレンジ相談【要予約】
3月3日(月) ①11:00～12:00 ②13:00～14:00
③14:15～15:15
問 男女共同参画センター「ウィズ」☎24-3529

- 労働法律相談【要予約】
3月28日(金) 18:30～20:00（1人30分）
【3月1日(土) 9:00～予約開始】 定 3人（先着順）
- 場 問 プロシードアリーナ HIKONE（小泉町）☎30-9228

- 大阪大学法律相談部 無料法律相談
3月29日(土) 11:00～15:00
場 プロシードアリーナ HIKONE（小泉町）
問 大阪大学法律相談部
☎080-6159-3486（平日10:00～17:00）

健康情報

健康推進課

☎ 24-0816 FAX 24-5870



年 100 人の命を救え！

高血圧ゼロのまちへ



家庭血圧（自宅で測る血圧）が
135/85mmHg 以上になると、
脳血管疾患や心筋梗塞の発症率は 2 ～ 3 倍も高くなります。
高血圧かどうかを知るために、まずは家庭で血圧を測りましょう。

単位：mmHg	収縮期血圧	拡張期血圧
家庭高血圧の 診断基準	135 以上	85 以上

▲日本高血圧学会に基づく

家庭で血圧を正しく測りましょう！

①足を組まずにイスに腰掛け
1 ～ 2 分安静にする



②カフを心臓の高さに巻き
動かずに測定する



血圧計は、左の写真のような**上腕タイプ**が
おすすめです。測定は原則 2 回行い、すべ
て記録しましょう。週に 5 日以上測定・記
録した結果、家庭高血圧に
あたる場合はかかりつけ医
に相談しましょう。



<測定のタイミング> 1 日 **2 回**（朝・夜）毎日同じ時間帯に測りましょう。

☀ 起床後 1 時間以内、トイレの後、食事・服薬の前

🌙 寝る直前（飲酒や入浴の直後は避ける）

血圧の記録は
「健康づくりファイル」
を活用しよう！



▲詳細はこちら

4・5月 し尿収集予定

問 彦根市事業公社 ☎23-4135 FAX23-4134

- 臨時収集対応日は火曜日と金曜日です（祝日を除く、当日申込不可）。
申込はお早めをお願いします。
- 収集の状況によって、収集日は 3 日程度前後することがあります。
- ※ 鳥居本小学校区…鳥居本、下矢倉、甲田、宮田、佐和山、小野、原、
笹尾、荘厳寺、善谷、中山、仏生寺、男鬼、武奈
- 土・日曜・祝日は、し尿収集はありません。

【4月】 【5月】

1日(火) ～7日(月)	1日(木) ～9日(金)	野田山、三津、本町、銀座、中央、芹橋、河原、松原、 平田、海瀬、幸、三津屋、野瀬、西今、須越、里根、外、 安清東、八坂、正法寺、地藏、原（原西団地）、小泉、 山之脇、宇尾、竹ヶ鼻、芹川、開出今、後三条、甘呂、 岡、東沼波、橋向、大橋、元岡、芹、安清、芹中、沼波、 西沼波、清崎
8日(火) ～14日(月)	12日(月) ～16日(金)	城、栄、池州、馬場、長曾根、八坂、開出今、日夏、 小泉、戸賀、和田、中藪、大藪、賀田山、平田、金沢、 田原、金田、石寺、上岡部、下岡部、出路、田附、東沼波、 稲枝、服部、彦富、肥田、稲部、野良田、金亀、元、 船、旭、佐和、尾末、上稲葉、下稲葉、本庄、普光寺、 薩摩、鳥居本小学校区（※）
15日(火) ～21日(月)	19日(月) ～23日(金)	鳥居本小学校区（※）、新海、新海浜、南三ツ谷、甲崎、 古沢、松原、上西川、下西川、大東、京、錦、中央、新、 立花、柳川、稲部、稲里、平田、長曾根南、後三条、 東沼波、西沼波、太堂、楡、千尋、安食中、肥田、駅東、 河原、大堀、極楽寺、辻堂、南川瀬、森堂、川瀬馬場、 野口、高宮、蓮台寺、堀
22日(火) ～30日(水)	26日(月) ～30日(金)	高宮、広野、犬方、宇尾、金剛寺、出、葛籠、西葛籠、 法士

あたたかくて 安心できるまちへ ～人は彦根の財産です～

月に 1 度、彦根市男女共同参画センター「ウィズ」で、「のぞみ子ども食堂」やフードパントリーを開催するなど、ひとり親家庭への支援を行う、彦根市母子福祉のぞみ会の瀧居さんのメッセージをご紹介します。

親子の幸せを願って

2016 年、ひとり親家庭の親子の居場所や交流の場として「のぞみ子ども食堂」を始めました。地域の方からいただいた旬の食材を活かし、手作りのメニューが好評です。特に具だくさんのお味噌汁がおいしいとおかわりする人も多く、笑顔あふれるひとときです。

個人や企業様からのご寄付は、フードパントリーやご自宅への訪問でお届けしています。訪問すると、「の



彦根市母子福祉のぞみ会
会長 瀧居 順子 さん

ぞみさんや！」とお子さんのかわいい声にうれしくなります。子どもたちの笑顔や成長が見られ、励みになります。「心まで温かくなりました」と皆さん喜んでくださいます。これからもひとり親家庭の親子の幸せを願い、応援したいと思います。



特別公開

雛と雛道具

3月16日まで

井伊直弼の愛娘弥千代の大揃いの雛道具を、地元の旧家に伝来した古今雛などとともに一挙公開します。

テーマ展

井伊家と能 一大名文化の精華一

3月20日(木・祝) ~ 4月20日

江戸時代、幕府の式楽として大名文化を彩った能。大名家との関わりを能道具や古文書とともに紹介します。



▲能装束
流水に菊文様唐織

■ 展示解説

【日時】3月22日(土)14:00 ~

【場所】展示室1

(無料・観覧料が別途必要)

お知らせ

新生ミュージアムショップ始動!

ミュージアムショップが3月20日(木・祝)にリニューアルオープン! 刀剣グッズや戦国グッズのほか、ひこにゃん・わるにゃんこ將軍グッズなど、これまで以上に幅広い商品を取り揃えました。博物館へお越しの際は、ぜひお立ち寄りください!

■ リニューアルオープン記念セレモニー

【日時】3月20日(木・祝)9:00 ~

【場所】博物館ロビー

(無料・観覧料は別途必要)



▲セレモニーの詳細はこちら



ひこにゃんと
わるにゃんこ將軍も
遊びに来ます!

【休館日】3月11日(火)、同17日(月)~同19日(水)

チケット情報

ひこね市文化プラザ HP ▶



みずほ文化センター HP ▶



ひこね市文化プラザ

5月6日(火) 11:00 / 15:00 グランドホール

大阪桐蔭高等学校吹奏楽部 特別公演 in 彦根

指定 3歳以上有料 【友の会好評発売中】

※3歳未満膝上鑑賞無料 【3月1日(土) 9:00 ~ 一般予約開始】

一般 2,000円 高校生以下 1,000円 小学生以下500円

昨年会場を沸かせた大阪桐蔭高等学校吹奏楽部がひこね市文化プラザに再び帰ってきます!

5月28日(水) 15:00 グランドホール 指定 小学生以上

ひこね歌謡コンサート

【好評発売中】S席 7,000円

出演者:鳥羽一郎、山川豊、神野美伽、木村徹二 総合司会:西寄ひがし

※ひこね市文化プラザチケットセンターではA席とGLチケットのお取り扱いはありません。

※車椅子席をご希望のお客様はグッドラックプロモーション(株)のみで販売となります。ご希望のお客様は、ご購入の際に、あらかじめグッドラック・プロモーション(株) ☎086-214-3777 までご連絡ください

申込・お問い合わせ先 チケットセンター ☎27-5200 (9:00~19:00)
チケットはインターネットでもご購入いただけます。

3月の休館日: 3日(月)、10日(月)、17日(月)、24日(月)、31日(月)

7月5日(土) 17:00 グランドホール 指定

MAKI OGURO LIVE TOUR 2025 -55BLACK-

【3月8日(土) 9:00 ~ 友の会予約開始】 4歳以上有料

【3月15日(土) 9:00 ~ 一般予約開始】 8,900円

大黒 摩季の2年ぶりの全国ツアー

12月31日に55歳の誕生日を迎え、春には「55 BLACK」、秋に「55 RED」の2作のアルバムをリリース! 精力的に活動する彼女のパワフルなパフォーマンスをひこね市文化プラザで!!

※3歳以下無料。(ただし席が必要な場合は有料)。

【学生割引】5,900円

<対象>中学生・高校生 当日3,000円返金

【キッズ割引】3,900円

<対象>小学生以下 当日5,000円返金

【注意事項】

※公演当日、会場での返金となります。

※年齢が確認できる身分証明書を持参ください。学生割引対象者は学生証も持参ください。

当日、身分証明書・学生証を忘れられた場合には、いかなる理由があっても返金の対象となりません。あらかじめご了承ください。

【ひこね市文化プラザ各公演 発売初日の予約の取扱い】

※電話予約・インターネット予約のみの受付となります。

※窓口でのチケット引き取り・販売は翌開館日から承ります。

◎表記の価格は全て税込価格です。

◎入場制限のある公演は、託児サービスを実施します。

子ども1人1,000円。各ホールまで事前予約が必要です。

一方通行だったあの道が、双方向通行へ

これまで、彦根インターチェンジと彦根城周辺を結ぶ主要な道路は、外町交差点を経由するルートのみであり、慢性的な渋滞が課題となっていました。しかし、昨年12月の彦根お城トンネルの開通により、北回りの道路を利用する車両が増え、渋滞の緩和が進んでいます。

さらに、1月29日、長年の整備期間を経て、立花船町線の双方向の通行が可能となりました。これにより、桜の季節など、交通量が増える観光シーズンの混雑緩和を期待しています。

道路河川課 ☎ 30-6122 FAX 24-5211



新・立花船町線は、ココがイイ！

歩道は、自然な色合いを活かした舗装や御影石^{みかげいし}を使うことで、城下町の情緒ある雰囲気を演出しています。



城下町になじむ
自然な色合い

電柱がなくなり、
電線は地中へ



幅員を広げただけでなく、電柱がなくなり、電線をすべて地中に埋めたことにより、まちなみはすっきりとし、開放感があります。また、災害時に電柱が倒れたり、電線が垂れ下がったりする危険もなくなります。



＜ 広 告 欄 ＞

● 人口と世帯数（2月1日現在）
人口：110,736人（-142）
世帯数：51,405世帯（-58）
※（ ）内は前月比

▶ 広報ひこねは55,150部作成し、1部当たりの単価は14円（1円未満切り捨て）です。
原稿作成・編集などにかかる職員の人件費は含まれていません。



ひこねしちよ一の部屋



◀ひこねしちよ一
CHはこちら

～映像・スポーツのまち彦根へ！～

これまでから彦根市では数多くの映画撮影が行われてきており、市としてもフィルムコミッション室を設置して積極的にその支援をしてまいりました (ひこねしちよ一 CH では映画ロケ地巡りを配信中)。市内でロケがされた映画は実に 75 作品、中には撮影の 6 ～ 7 割が市内で行われた作品 (「バッドランズ」、『隣人X』など) もありますし、この 4 月公開の鈴木亮平さん、有村架純さんご出演の「花まんま」では作品の舞台そのものが彦根となっています。

そして先月、「映像・映画のまち彦根」を目指し彦根映画祭実行委員会が設立されました。この映画祭では映画の上映以外にも最新の映像技術や機器の紹介も企画しており、映像・映画の次世代育成と関連産業の誘致を主眼としております。また市税に頼らず民間投資やふるさと納税を財源としており、民間活用による地域の経済・文化の発展を目指します。

さて、今年はいよいよ彦根が主会場となる国スポ・障スポの年ですが、これを 50 年に 1 度のイベントとするのではなく「スポーツのまち彦根」のスタートにしなければ、これまで投じられた市税が無駄に

なります。この設備投資を最大限活用する手段が「Jリーグ」です。

現在、Jリーグのない県は滋賀を含めて 5 県しかありません。本市では 2 年前から Jリーグ誘致推進室を立ち上げ、レイラック滋賀のホームタウンとなってその実現に向けて着実に体制整備に努めてまいりました。今年こそレイラック滋賀に Jリーグに昇格してもらい、国スポ・障スポ後の「スポーツのまち彦根」の旗頭になっていただきたいと考えております。来る 3 月 9 日はいよいよ平和堂 HATO スタジアムでの開幕戦、相手はキングカズこと三浦知良選手率いるアトレチコ鈴鹿、Jリーグ並みの観客数で彦根を盛り上げていきましょう！



和田 裕行

彦根城は、知れば知るほど、オモシロイ。

未来に残そう みんなのお城 -vol.24-

戦いの場から政治の場へ -お城の変化-

彦根城を世界遺産に



問 彦根城世界遺産登録推進室
☎ 26-5833 FAX 26-5899

彦根城は、関ヶ原の戦いの後、大坂城の豊臣方との戦いに備えて築城が開始されました。最初は戦いのことを中心に考えてつくられたので城主の御殿は、安全な天守前に建てられました。
しかし、大坂城での戦い (大坂の陣) が徳川方の勝利で終了すると、お城の役割は、戦いに備えるよりも平和がずっと続くように政治をすることが中心になりました。そのため、家臣が集まって話し合うための大きな御殿が必要になり、山の麓に新しく表御殿 (現在、彦根城博物館) がつくられることになりました。

